

碧南市民病院を受診した患者さんおよびご家族の方へ

研究課題「後方アプローチ人工骨頭挿入術における短外旋筋群の切除違いがリハビリテーションの経過に与える影響」

1. 研究の対象

2018年1月～2019年12月に当院で大腿骨頭頸部骨折に対して後方アプローチ人工骨頭挿入術を実施した患者さん

2. 研究目的・方法

当院で後方アプローチによる人工骨頭挿入術を施行された症例について、短外旋筋群共同腱温存群と短外旋筋切離群とで、リハビリテーションの経過やADL能力について比較、検討すること。

この研究のためだけに新たに検査等を追加したりすることはありません。

この研究は、碧南市民病院倫理委員会の承認を受け、碧南市民病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究に用いる情報の種類

診療情報

- ①患者背景因子（年齢、性別、診断名、現病歴、既往歴、合併症、術式）（この際、カルテ番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いません。）
- ②身体機能（疼痛、歩行など日常生活動作能力）
- ③リハビリテーションの経過（移乗、歩行訓練等の経過）

収集した情報は、解析する前に氏名・患者IDなどの個人情報削り、新たな符号（番号）をつけ、どなたのものかわからないようにします（このことを匿名化といいます）。

4. 研究部署等

【研究部署名及び研究責任者氏名】

研究部署：碧南市民病院リハビリテーション室

研究責任者：渡邊裕文

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、令和3年6月30日までに下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、患者さんの氏名等の個人情報が明らかにならないようにしたうえで、学会発表や学術雑誌等で公表します。

この研究に対して、患者さん始め関係者への謝金はございません。

(連絡先)

所在地：〒447-8502 愛知県碧南市平和町3丁目6番地

碧南市民病院 管理課総務係

電話番号：0566-48-5050（内線：2364） FAX：0566-48-5065

e-mail: bkanrika@city.hekinan.lg.jp

連絡担当者：藤浦威明